



RESULTS JAPAN

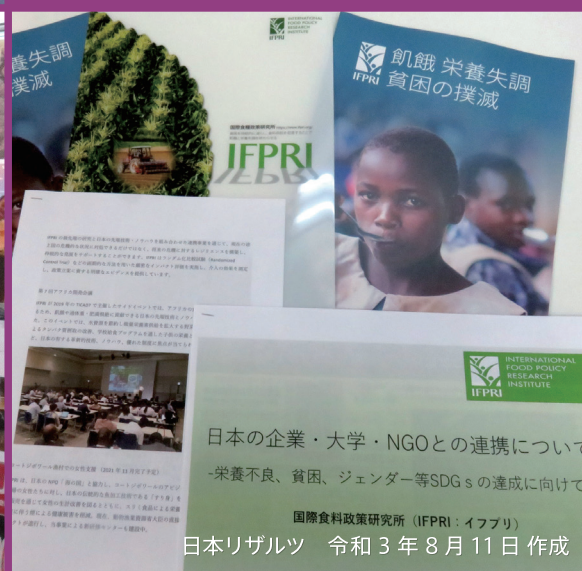


ANNUAL REPORT

J U N E

06

令和3年度
事業報告書



国際食料政策研究所 (IFPRI: イフプリ)
日本リガルツ 令和3年8月11日 作成

2021 年 06 月 01 日

アフリカのワクチン接種率向上のために

アフリカなど途上国でのワクチン接種を加速するため、中国製も含めたワクチン供給を検討している、と 31 日、Gavi アライアンスのセス・バークレイCEO が明らかにしました。

アフリカの人口は 13 億人で(2020 年)、世界人口の 17%を占めています。つまり、世界のワクチンの約 20%が必要です。ですが、新型コロナワクチンを購入する十分な財源がない国がほとんどです。経済大国南アフリカ、ナイジェリアの接種率も未だ 1%前後です。

米国や英国などではワクチン接種が進み、余剰となったワクチンを途上国に回す動きが出てきています。COVAX を通じて、途上国への中国製ワクチン供給も進められています。供給を加速させるため、ワクチン製造元の多角化に向けた協議が本格化していることは、COVAX を応援してきた日本リザルツとしても嬉しいニュースです。



コロナワクチン接種

コロナワクチン接種のクーポン券が自宅に届きました。

かかりつけ医での接種ができないか病院へ直接問い合わせましたが、その区では病院での接種が認められていないそうです。受付開始当日の朝、電話かネットで予約を入れて、指定場所に行くことになります。

ワクチン接種については、厚生労働省が作成した予診票に、接種の可否について、かかりつけ医に事前に確認したかを尋ねる項目があり、医師への問い合わせが相次いだり、接種会場で混乱が起きたりしたため、厚生労働省は項目がなくても安全に接種できるとして削除を決め、5月28日付で自治体に連絡したとのことです。

ニュースを見ていても、地域によっては、かかりつけ医で接種ができる人がいます。かかりつけ医で接種できるほうが、年配の人間は安心できます。

なぜかかりつけ医での接種ができないのか理由はあると思いますが、その理由は新聞、ニュースでは見聞きしていませんのでその自治体のホームページで以下を確認しました。

「最初に供給されるワクチンはかなり繊細で、厳重な温度管理が必要です。小分け配送による振動で、ワクチンが失活してしまう恐れもあります。また、接種会場を増やすと、予約キャンセルによるワクチンのむだが増えます。このような観点から、接種会場をしばった集団接種が推奨されています。」

個人的には、理由としては弱いなと思ってしまいました。他の市区町村では実際にかかりつけ医での接種が行われているからです。

自治体にはより使いやすいサービスを履行してほしいと感じました。

2021 年 06 月 02 日

速報：日本が COVAX に 8 億ドルの追加拠出！

現在、日本と Gavi アライアンスが主催するワクチン・サミットがオンラインで開催されています。



菅総理大臣はスピーチで「ワクチンへのアクセスが、国の置かれた状況や経済力によって左右されることは断じて許されない」と述べた上、「われわれが直面する危機を乗り越えていくためには、さらなる連帯とコミットメントが求められる。わが国は、安全で効果的なワクチンを公平に、より多くの人々に届けることを全面的に支援していく」とワクチン分配における国際連携の重要性を強調しました。

そして菅総理大臣は、COVAX に 8 億ドルを拠出し、すでに拠出した額と合わせて 10 億ドルの貢献を行うとしたうえで「変異株の拡大やワクチン供給の遅れといった厳しい現状を踏まえ、環境が整えば、しかるべき時期に、わが国で製造するワクチンを 3,000 万回分をメドとして、COVAX などを通じ、各国・地域に対して供給を行っていく考えだ」と表明しました。



菅総理大臣の呼びかけに続くかのように、カナダ、デンマークなど各国が増資を表明しており、かなり盛り上がっています。サミットでは茂木外務大臣もモデレーターとして参加されていました。

菅総理大臣のリーダーシップが発揮されたサミットとなったようです。

2021 年 06 月 03 日

ミャンマー・ガザ情勢のアドボカシー

先日 5 月 31 日・6 月 1 日の 2 日間で、ミャンマーとガザの状況について書いたレターを議員の方々にお配りするため、インターン生の石川さんとボランティアの谷頭さんと一緒に、議員会館を訪れました。正直、いつになっても議員会館の訪問は緊張してしまい、どうしても慣れません（笑）。同封した手書きレターは、全国会議員の人数分、710 枚をボランティアさんのお力もお借りして一枚一枚手書きで書きました。なんと谷頭さんには約 300 枚も書いていただきました。いつもありがとうございます！



現在、日本リザルツでは、昨今のミャンマー政変、ガザの情勢について、情報収集を行っており、石川さんがガザを、私がミャンマーを担当しています。

国を問わず、困っている多くの人の声を届けられるように、引き続き有益な情報の発信に努めたいと思います！

2021 年 06 月 06 日

G7 関連会合が開始

来週の 11 日から始まる G7 首脳会合を前に、関連する閣僚会合が続々と行われています。

4 日には、G7 の保健大臣会合がイギリスのオックスフォードで開かれ、ワクチンへの公平なアクセスや、臨床試験の実施で国際協力を強化する必要があるなどとする共同宣言を採択しました。

日本からは山本博司厚生労働副大臣がオンラインで参加され、コロナパンデミックの克服や将来への備えを強化するため、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）達成のための国際的な連携と COVAX などを通じたワクチンなどへの公平なアクセスの重要性を訴えられたそうです。

また、財務大臣会合はイギリスのロンドンで、日本時間の 4 日から 2 日間の日程で開かれ、日本からは麻生副総理兼財務大臣が出席されます。

財務大臣会合では新型コロナウイルスの打撃を受けた世界経済の現状や、企業に対する国際的な課税のルール作りなどが議題になる見通しです。

少し前には、G7 外務大臣会合も開催されました。日本からは茂木外務大臣が出席されました。

この会合の宣言文書の中には「途上国への教育支援を含む」という文言が記載されました。付属資料として女子教育に関する宣言も出されました。

G7 首脳会合の主要議題の 1 つは教育とされています。菅総理大臣は 10 日に渡英し、G7 に直接参加されます。菅総理大臣の G7 出席は今回が初めてです。

どのような議論がなされるのか注視したいですね。

2021 年 6 月 10 日

ミャンマー国軍のクーデター即時停止を求める 決議が衆議院で可決

6 月 8 日の衆議院本会議において、ミャンマー国軍によるクーデター等を非難する決議が可決されました。

(以下決議の重要箇所を抜粋)

「クーデターを引き起こした国軍による現体制の正当性は全く認められない。(中略) 国軍や警察による民間人に対する暴力が継続し、多数の民間人が死傷している。本院は、こうした状況を強く非難し、自らの自由と人権、民主主義を取り戻すために声を上げ行動を続けているミャンマー国民と共にあることを表明するとともに、ミャンマー国軍指導部に対し、民間人に対する残虐行為の即時停止、アウン・サン・スー・チー国家最高顧問をはじめとする不当に拘束された国内外の人々の即時解放、人権及び人間の安全保障の尊重、民主的な政治体制の早期回復を強く求める。政府においては、本院の意を体し、国際社会とも連携し、あらゆる外交資源を駆使して、これらの事項の速やかな実現に全力を尽くすことを強く要請する」(衆議院ホームページより)

ミャンマーのクーデターが起こってから、すでに 4 か月以上が経ちました。今回の決議によって、ミャンマー国軍によるクーデター、特に市民への暴力に対して、日本政府として明確に政治的な意思を示したことになります。

これまで、日本リザルツのスタッフは、超党派「ミャンマーの民主化を支援する議員連盟」等が開催するミャンマー情勢に関する勉強会やシンポジウムに参加してきました。超党派の国会議員の先生方による尽力が、議案の可決という形となったことは大きな一歩だと思います。

引き続き、ミャンマー情勢の進捗を発信していきます。

国際医療福祉大学教授 和田耕治氏

本日付の朝日新聞に、先日日本リザルツを訪問された国際医療福祉大学の和田耕治教授のインタビューが掲載されていたので紹介いたします。

和田教授は、五輪開催の条件について、感染症の専門家としてインタビューに答えられています。



コロナが全世界で広がっている中での五輪開催は相当難しい問題だと思います。
最後のほうで「開催にせよ、中止するにせよ、世界に向けてきちんとした説明が必要だということですよ」と仰っていますが、まったくその通りだと感じました。

2021年06月11日

ワクチン接種補助 看護実習扱いに

6月8日の公明新聞に、山本博司厚生労働副大臣が福岡県の看護学校3校からの要望を受け、新型コロナウイルスワクチン集団接種会場等における、看護学生のワクチン接種補助を実習扱いにするという記事が掲載されていました。厚生労働省へ要望を提出する際には、参議院議員・秋野公造先生がご案内されたとのことでした。



白須代表は、ストップ結核パートナーシップ日本の代表理事として、山本副大臣とストップ結核パートナーシップ推進議員連盟の設立・推進の総会などで、ご指導をいただいているそうです。

また、秋野先生とは GGG+フォーラムやスナノミ根絶プロジェクト等で、大変親しくさせていただいております。

このような方々が、日々学生や世界中の子ども達の未来を思い動いてくださっているということを実感しました。私も違う職種ではあるものの、学生時の実習では、様々な現場の作業を見ることができたため、その後の国家試験に向けての大きな励みとなりました。

きっと、このコロナ禍の影響で医療機関での実習が困難な学生にとっては、このワクチン接種補助業務が貴重な勉強の場となり、将来実際に業務をする際には幅広い知識として鮮明に記憶に残るのではないかと思います。

この困難な時期を看護学生が乗り越えられることを、陰ながら応援しています。

スナノミ症対策の運動靴－発送直前の計量作業

スナノミ症対策の為の運動靴をケニアへお届けするための準備がいよいよ最終段階にきています。

全国各地から集まってきた靴は、一足ずつ穴が開いてないか、損傷が激しくないか等確認して新聞紙に包み、サイズ別に分け、足数を明記して同じ大きさの段ボール箱に入れていきます。



本日は、その 207 箱を計量する作業を、インターン生、ボランティアさん、職員総出で行いました。

体重計を 2 台準備し、チームに分かれて効率よく、山積みになった箱の重さを次々と計っていききました。

これだけあると、計量した後の箱を置く場所を確保するのも大変です。箱の重さは平均 12 キロで、中には 16 キロを超えるものもありました。



お忙しい中、お手伝いくださった皆様、有難うございました。

2021 年 06 月 12 日

英国ジョンソン首相 GPE へ約 665 億円の拠出を決定

昨日 6 月 11 日から英国で開催されている G7 首脳サミットにおいて、英国のジョンソン首相が GPE（教育のためのグローバルパートナーシップ）に日本円で約 665 億円を拠出することを表明しました。また、教育を受けられない多くの少女たちを学校に通えるように、とのイギリスの方針に合わせるように、参加各国に呼びかけたとのことでした。

今回、ジョンソン首相が GPE への大規模の拠出を表明したことで、日本政府をはじめ G7 各国による GPE へのコミットメントの拡大が大いに期待されます。

自己紹介：インターン石川

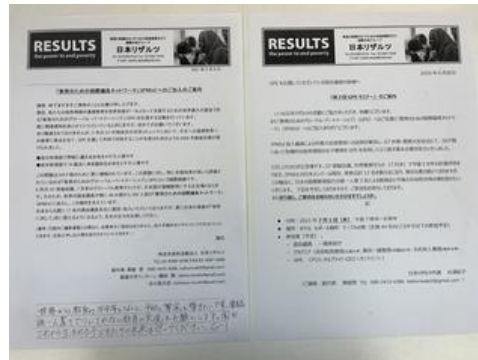
皆さん、こんにちは。

先月から東京事務所にてインターンをしております、石川と申します。

日本リザルツにお世話になるまで参議院議員会館に入館したこともなかった私ですが、先日、栗脇副代表のお手伝いで、公明党の先生方へ資料の配布に伺いました。野元さん、谷頭さんにもお力添えいただきありがとうございました。

コロナ禍において、途上国の学校が大きな打撃を受けました。

2,000 万人以上の生徒が中退の危機に追い込まれ、中でも女子児童・生徒の被害が深刻な状況にあります。具体的には、学校閉鎖が原因で、性暴力、家庭内暴力が増え、18 歳未満の結婚、10 代の妊娠が増えているそうです。



日本を含め、できるだけ多くの国や団体が教育問題に目を向け、世界の教育格差をなくしていけるよう、切に願うばかりです。

2021 年 06 月 13 日

リザルツ国際会議始まる

今年も、リザルツのボランティアの皆さん、そして政府高官、国会議員などの関係者を招いたリザルツ国際会議が始まりました。新型コロナウイルスの影響で、全ての会議はオンラインで行われています。

冒頭、リザルツ教育基金の代表であるジョアン・カーターさんが、コロナ禍において各国がコロナ対応はもちろん、コロナを防ぐためにも他の感染症抑止、ヘルスシステムの維持、UHC・栄養改善などの対応を持続的に行うことの重要性を指摘されました。



ミャンマー情勢にも触れており、「東南アジアで深刻化している紛争や政局の不安によって、人々の健康に支障を与えてはいけない」と指摘していました。

また、日本政府がワクチン・サミットを主催し、目標の 18 億ドルを大幅に超える 24 億ドルの増資を成功させたことにも感謝の意を表していました。

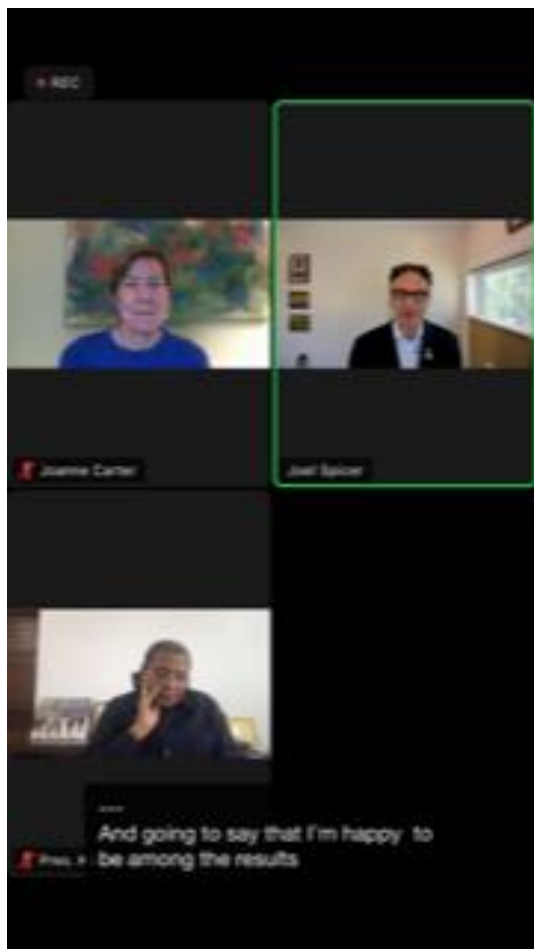
ちなみに現在はリザルツのトップのジョアンさんですが、その前はリザルツのボランティアのトップを務められていました。ジョアンさんは地位、肩書に囚われず、常に本当に困っている人のことを考えていて、今回のスピーチにもそれが表れていました。そういえば、どこかの魔法使いさんもボランティア歴が長いです。だから 2 人は長年に渡って親交が続いているのかもしれない。

さて、今年の国際会議ですが、基調講演は元タンザニア大統領で、次期 GPE 議長のジャカヤ・キクウェテ氏です。大統領時代には三大感染症対策に積極的に取り組まれた方です。月末にかけて、世界銀行との会合など関係各所へのアドボカシーが続きます。

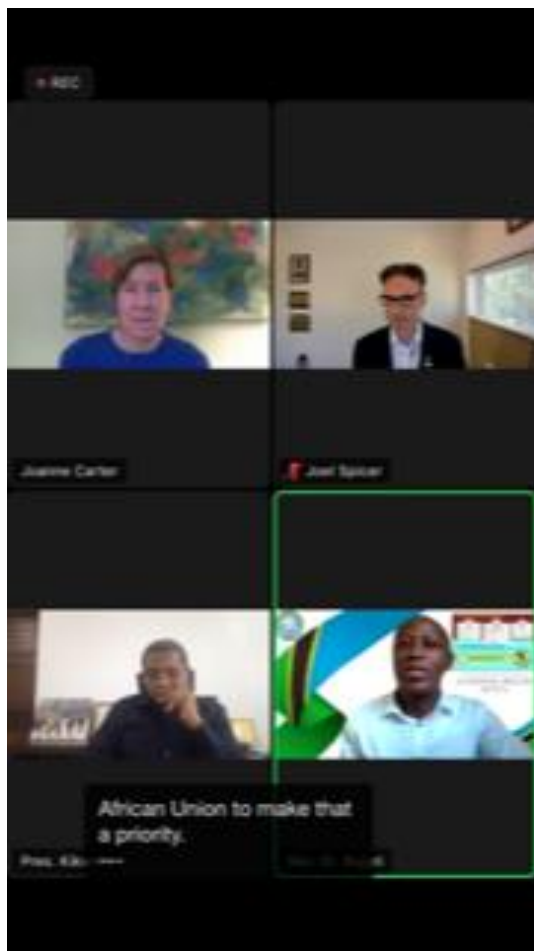
2021 年 06 月 14 日

リザルツ国際会議 2 日目

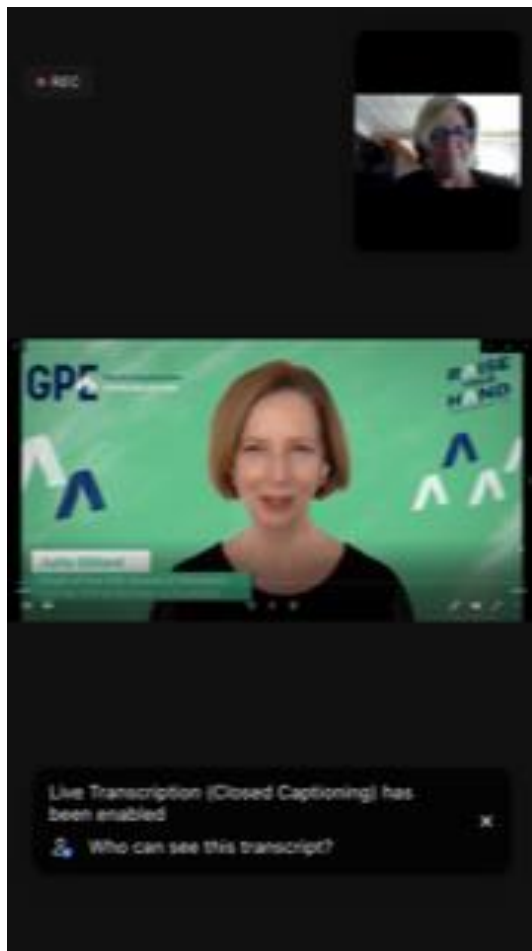
リザルツ国際会議は 2 日目に入りました。今日はスペシャルゲストの方々をお招きしたトークセッションがメインです。



今年の基調講演は元タンザニア大統領で、次期 GPE（教育のためのグローバルパートナーシップ）議長のジャカヤ・キクウェテ氏です。リザルツのトップのジョアンさん、そして栄養の専門家の方をお招きし、コロナ禍においてどのように栄養改善に向けた取り組みを継続させるかが議論されました。が議論されました。



タンザニアのパートナー、ピーターさんが大活躍でした。



また、現 GPE 議長のジュリア・ギラード元豪首相もメッセージを寄せられていました。

印象的だったのは、ジャカヤ元大統領の「栄養はただ人を健康にする以上の力がある。人口を増加し、生産性をあげるなど経済効果がある」という言葉です。ジャカヤ氏は栄養改善によって多くの人が元気に仕事ができれば、国の生産性が増すことを指摘された上で、女性にも配慮することで優秀な女性が活躍でき、国の繁栄に直結することを強調されていたと思いました。

そういえば、同じことをトヨタ・ケニア CEO で、元駐日ケニア大使のデニス・アウォリ氏が仰っていたことを思い出しました。健康な心と体は国も元気にするのだと、改めて感じました。

明日からは本格的な関係各所へのアドボカシーが始まります。

リザルツ国際会議 2 日目 - 第 2 弾

6 月 13 日の日本時間夜 22 時より、リザルツ国際会議の 2 日目に参加しました。

私が参加したセッションでは、米国リザルツトップのジョアン・カーターさんから、ACTION のトップであるヴィネータ・グプタさんが紹介され、ACTION の活動などについて説明がありました。

ヴィネータさんが現職へ就任された後の昨年 10 月、代表の白須と初面談オンライン会議で、スクリーン越しにお目にかかって以来です。その時は、日本の夕方、ヴィネータさんは早朝からのミーティングで少し眠そうでしたが、そのお心遣い、優しさが伝わってきたのを覚えています。ヴィネータさんは、インド出身の女性で、長年に渡って、ジェンダー問題などに組み込まれてきた方です。

コロナ禍の栄養不良、保健へのアクセス等様々な危機に対し、国境を越えて、各地域のアドボカシー活動と連携をされていること、各パートナーがどのように協力したらよいのかを問いかけていらっしゃいました。



また、講演の中ではケニアの仲間である WACI Health のローズマリーさん（写真右下）が、アフリカ市民社会の声が届けられていました。アフリカではコロナ発生により、ますます貧富の格差が拡大し、深刻な栄養不良に陥っている人が増えているという現状が共有されました。



Rosemary Mburu
Executive Director



Tobeth Chitimbe
Finance and Administrative
Manager



Nombasa Gxuluwe
Campaigns Manager

日曜日の夜ですが、米国と世界各国をつなぎ闊達な議論がなされており、改めてアドボカシー活動における連携の重要性を知ることとなりました。

2021年06月16日

国産ワクチンの開発研究費

本日の朝日新聞に、国産ワクチンに10年間で5,000億円の支援を日本政府へ求める提言案がまとめられたという記事を読みました。

日本では、国立研究開発法人日本医療研究開発機構が年間100億円をワクチンに投じています。



今後、新型コロナウイルスだけではなく、未解決状態である感染症対策のためにも、この動きを応援したいと存じます。

2021年06月17日

本日のお昼

本日のお昼は、いつもお手伝いをしてくださっている鈴木亜紀さんが世界銀行の奨学金をいただくことになり、そのお祝いのため、皆で一緒に近所のお蕎麦屋さんのお弁当を食べました。このお弁当はお魚中心のお弁当で、門井が好きで出勤する度にいつも食べているものです。皆さんにも好評でした。



2021 年 6 月 19 日

ザンビアのカウンダ初代大統領が死去

アフリカ南部、ザンビアの初代大統領のケネス・カウンダ氏が、17 日、肺炎のためお亡くなりになりました。97 歳でした。

カウンダ氏はザンビアが英国から独立した 1964 年に大統領に就任。その後、30 年近くに渡って権力を維持してきました。現在のジンバブエやアンゴラ、モザンビークなど周辺国の独立運動に協力したほか、南アフリカのアパルトヘイト（人種隔離）政策に抵抗していたネルソン・マンデラ氏らが率いるアフリカ民族会議（ANC）も支援してきました。アフリカの植民地解放闘争が盛んだった 60 年代、非暴力を信条として「アフリカのガンジー」と呼ばれた方です。

政界引退後は、財団を立ち上げ、HIV をはじめとした三大感染症の抑止活動に尽力されていました。

代表の白須も、以前、ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟の事務局長である浜田昌良参議院議員とザンビアを訪問した際に、カウンダ氏にもお会いしたそうです。カウンダ氏のご自宅でご飯を一緒に作ったり、病院でダンスをしたりしたそうで、温かいお人柄に大変感銘を受けたようです。また、国連総会でお会いした際は当時のザンビア大統領を紹介してくれるとても優しい方だったということです。



訪問当時のお写真です。

自国の独立だけでなく、アフリカ全体の平和と発展のためにご尽力されたカウ ندا氏。ご冥福をお祈り申し上げます。

2021 年 06 月 20 日

横浜市長選挙に小此木八郎国家公安委員長が立候補へ

8 月に行われる横浜市長選挙に、自民党の小此木八郎国家公安委員長が、立候補する意向を固め、関係者に伝えたことが分かりました。

小此木氏は、衆議院神奈川 3 区選出の当選 8 回で、55 歳。安倍内閣で国家公安委員長として初入閣し、菅内閣でも国家公安委員長に起用されました。菅総理がかつて秘書を務めた小此木彦三郎元通産相は小此木氏の父親にあたります。

代表の白須は、骨髄バンク活動時代から小此木氏に大変お世話になっており、国会議員初のドナーとして骨髄提供手術を受けてくださったのが小此木氏です。

また、感染症抑止、ワクチン接種に関する活動にも関心が高く、お力添えをいただいております。

尚、現職の林市長は出馬に関して態度を明らかにしていません。

今後の動向が注目されます。

2021年06月21日

サッカーミャンマー代表 日本で難民申請

6月17日付の朝日新聞夕刊に、サッカーミャンマー代表のピエリアンアウン選手が日本政府に難民申請するとのことが掲載されました。同選手は、5月に行われた試合の国歌斉唱の際に、国軍への抵抗を表す三本指を掲げましたが、ミャンマーに帰ると自身の命が危険にさらされると考えたため、日本に留まることを決断したとのことです。

記事には、同選手が、帰国をしないことでミャンマーにいる家族に国軍による危害が及ぶことを強く懸念する一方、帰国した場合には逮捕されるかもしれないという恐怖があり、そのジレンマに苦しむ心境も書かれていました。



これまでに、ミス・ユニバース ミャンマー代表や、水泳ミャンマー代表をはじめ、多くの著名人が国軍を非難していますが、非難をすることによって逮捕されたり、家族に危害が及ぶなど、そのリスクは非常に大きいです。そのため、国軍の暴挙が続く中では、周辺諸国が国軍によって不当に命を狙われるミャンマー国民の受け皿になっていくことがとても重要だと思います。

難民申請の審査が厳しい日本ではありますが、ピエリアンアウン選手の申請が通ることを心から望みます。

2021年06月22日

呼気でコロナ感染検査～シンガポールで実証実験開始

6月22日の日本経済新聞に、シンガポールで呼気から新型コロナウイルスへの感染をみつける実証実験が始まったという記事が掲載されていました。

国立大学発のスタートアップ2社がそれぞれ開発した技術を使い、いずれも1～2分で検査結果がわかり、国境や大型イベントの会場の利用に向くものだそうです。



シンガポール政府は、ワクチン接種と並行して広げることができれば、経済再開と感染防止の両立の可能性を狙うことができるとしています。

世界中で変異ウイルスの感染拡大が問題となり、現在も苦しんでいる人たちのためにも、一日も早くこちらのような様々な実験が成功してほしいと思います。

ビル・ゲイツ氏が山口代表に感謝状

6月17日の公明新聞に、途上国のワクチン接種を推進する Gavi アライアンスなどに資金を拠出するビル&メリンダ・ゲイツ財団を設立したビル・ゲイツ氏（米マイクロソフト社の創業者）から、公明党の山口那津男代表に感謝状が寄せられた記事が掲載されていました。



途上国へのワクチンの公平な普及に向け、日本政府が主導的な役割を果たす上で、公明党が極めて重要な役割を担ったことに対する謝意が表明されていました。

日本リザルツは、ビル&メリンダ・ゲイツ財団の東京事務所と協力してきたのですが、その働きかけがこのような大きな結果の一助となったことは、とても素敵なことだと感じました。

将来の感染症に備えるためにも、今後もこのような活動を応援していきたいと思います。

2021 年 06 月 24 日

学校への生理用品の配備

ここ近年、「生理の貧困」が社会問題としてあげられていますが、東京都や神奈川県では生理用品が学校のトイレに整備され始めています。東京都では、今年の 9 月からすべての都立学校の女子トイレに、生理用品が置かれる予定となっています。また、横浜市役所では、アプリを使うことで生理用ナプキンが無料で手に入るサービスが導入されました。

経済的な理由や家庭の事情によって、生理用品が購入できない女性のために、日本の学校のトイレに生理用品が置かれるようになったことは、女子教育の格差解消への先導的な取り組みだと思います。先日の G7 サミットで、女子教育の格差解消に向けて、ジョンソン首相が GPE（教育のためのグローバルパートナーシップ）への大型拠出をプレッジしましたが、日本が向かっている方向もほとんど同じだと感じます。7 月下旬には、世界教育サミットが開催されますが、G7 諸国に足並みをそろえる形で、サミットまでに日本政府が G P E への拠出表明をし、世界の教育格差の是正がより一歩前進することを強く期待します。

2021 年 06 月 25 日

イスラエル、パレスチナ自治区ガザ地区へ停戦後初の空爆

5 月 18 日から 11 日間にわたる、イスラエル軍によるパレスチナのガザ区への空爆を経て、21 日の停戦から約 1 か月、ガザ地区の空で再び沈黙が破られました。イスラエルは 6 月 16 日、パレスチナ自治区ガザ地区で、イスラム組織ハマスの軍事拠点を空爆したと発表しました。空爆の理由について、イスラエル軍はガザ地区から 15 日、発火装置を積んだ風船（ユダヤ人の極右勢力数千人がエルサレム旧市街で行進し、これに抗議するパレスチナ人数百人とイスラエル治安部隊との衝突が起きたことに対する）がイスラエルに向けて発射されたことへの報復措置だとしています。

イスラエル、ベンヤミン・ネタニヤフ氏退陣/ ナフタリ・ベネット新政権発足

イスラエルで歴代最長の任期を誇る、12年にわたり首相を務めたベンヤミン・ネタニヤフ氏が、6月13日をもって退陣した。安定した経済成長やアラブ諸国との国交正常化、コロナウイルスワクチンの迅速な接種を実現した。

その一方で、現職首相として初めて、収賄や詐欺、背任の罪などの汚職で起訴されたことにより、政権の長期化に対する批判が強まり、退陣に追い込まれたという見方もある。

コロナワクチン接種を希望者全員に！

日本でもコロナワクチンの接種が進んでいます。路上やネットカフェで暮らすの人への接種をどう進めるかが課題となっているとの新聞記事が6月24日(木)の朝日新聞夕刊に掲載されていました。



コロナワクチンの接種券は住民登録がある人に対して、自治体が発行、送付しています。この方法では、住民登録がない人は住民票が無かったりするので、接種券は本人に届きません。従って接種の申込みもできません。

このような方たちに対しては、炊き出しの際に接種希望者にその場で接種券を発行し、接種することはできないのでしょうか。

NPO 法人などがこの問題について、働きかけを行っているようですが、国をはじめ各自治体でも積極的に課題解決を図って欲しいと切に願います。

2021 年 06 月 28 日

キプチョゲ選手のツイッターに GPE が！

教育サミットまで残り 1 か月。男子マラソン世界記録保持者エリウド・キプチョゲ選手が GPE の「手をぴんと挙げよう」キャンペーンに賛同する動画をツイッターに掲載されていました。

キプチョゲ選手はリオデジャネロ五輪男子マラソンの金メダリストで、非公式ながら、世界で唯一マラソンで2時間切り（1時間59分40秒、非公認）を成功させた方です。ケニアでは大スーパースターです！

教育サミットに向けて、色々な方の「手をぴんと挙げた」姿が見られることを楽しみにしています。

パレスチナの希望

6月26日の朝日新聞に、北村記世実さんが立ち上げられた「パレスチナ・アマル」の活動が紹介されました。ガザの女性が作る伝統的な刺繍製品をインターネットで販売しているそうです。アマルとは、アラビア語で「希望」という意味だそうです。

北村さんはもともと愛知県のある村で公務員をされていたそうですが、20年前にボランティア活動でガザを訪れたことをきっかけにガザへの支援を始めました。

ちなみに、北村さんにガザの女性たちを紹介された清田明宏先生は、私たち日本リザルツが応援している UNRWA(国連パレスチナ難民救済事業機関)の保健局長として、ガザ地区をはじめとしたパレスチナ難民への保健サービスの拡充を行っています。

アプローチの仕方は異なりますが、私たち日本リザルツも頑張っていきたいと思います。

